

木之本地域住民福祉活動計画について

木之本地域住民福祉活動計画は、福祉（暮らし）について住民みんなで考え、行動するための指針であり、「住民参加」による活動・実践と関係機関・団体との「協働」を図りながら、福祉課題の解決を目指し、「住民主体による福祉のまちづくり」を進める計画です。

平成28年に、「地域の絆 安心して暮らしやすい 木之本」を基本理念とした第1期木之本地域住民福祉活動計画（平成28年から30年の3か年計画）を策定し、毎年進捗管理をしながら活動してきましたが、これまでの活動を改めて見直し、木之本地域の住民福祉をさらに発展的に推進し、かつ新たな課題への対応を図っていくために「第2期木之本地域住民福祉活動計画」を5か年計画で策定しました。

木之本地域の現状

木之本地域では、学区ごとに地域づくり協議会を立ち上げ、それぞれが地区の実情に応じた活動をすすめられています。また、自治会、連合自治会、各種団体による活動も精力的に取り組まれています。木之本地域全体で高齢化が進み、若い人が活動に参加されないという課題がみられます。

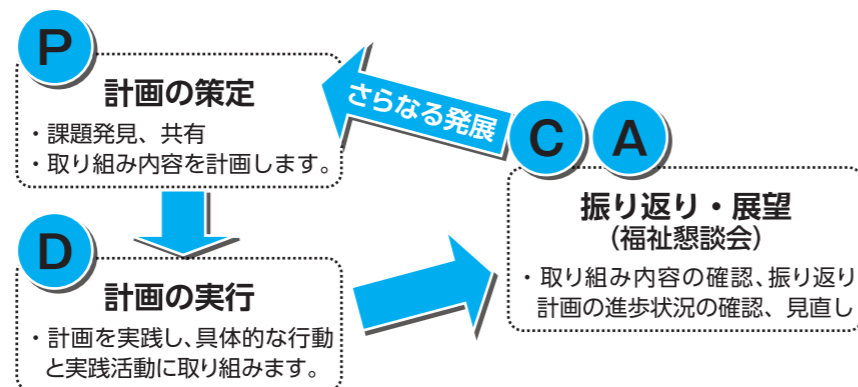
木之本地域で、今後、福祉の会や地域づくり協議会、自治会、連合自治会、各種団体との連携をより深め、さらには民間企業やNPOとも協働し、地域福祉活動をすすめます。木之本地域の絆が、深く強くなるよう、話し合いなどを通じて地域からの声を活かし、近年多発する自然災害も想定した支えあい助け合い活動がすすめられるよう、しくみづくりをすすめます。

	平成22年 2月	平成28年 2月	平成30年 4月
人口	8,288人	7,414人	7,126人
内訳 男	3,983人	3,564人	3,423人
内訳 女	4,305人	3,850人	3,703人
0～14歳	950人	791人	722人
15～64歳	4,884人	4,112人	3,871人
65歳以上	2,545人	2,511人	2,533人
高齢化率	29.6%	33.8%	35.5%
世帯数	2,986世帯	2,867世帯	2,870世帯
サロン数	10サロン	19サロン	22サロン

木之本地域住民福祉活動計画の推進体制について

木之本地域住民福祉活動計画は、自治会長（町内会長）や民生委員児童委員をはじめ、福祉委員や各団体との懇談会での意見をもとに、福祉の会の運営委員会と総務部会で進捗管理を行います。

PDCAサイクルによる計画の推進を行っていきます。



2019年度～2023年度

木之本地域住民福祉活動計画

地域の絆
安心して暮らしやすい
木之本



基本目標

① めくもりの感じられる地域福祉の担い手づくり

各自治会、連合自治会、地域づくり協議会をはじめ、各種関係団体や民間企業、NPOと連携し、若い人を巻き込んだ交流の機会や住民同士のつながりが深まるような取り組みを進めます。

- 既存団体の健全な運営を応援します
- 関係団体の活動を支援します
- 新たな活動の推進と新たな協力者の育成に取り組みます



ちびっこ広場～大見いこいの広場にて～

- ◇サポーター募集
- ◇ちびっこ広場の開催
- ◇こども食堂のひろがり
- ◇福祉関係団体への活動支援
- ◇(新)生活支援ボランティアの立ち上げ
- ◇(新)企業・NPOとの連携

基本目標

② みんながいつまでも安心して暮らせる地域づくり

ひとり暮らし高齢者の方や介護をしている家族等の交流の場の開催のほか、子どもの健やかな成長を応援できる地域づくりに取り組み、みんながいつまでも安心して暮らせる地域づくりを進めます。

- 住民同士が気楽に話せる関係づくりを進めます
- つながりを広げる交流と参画を推進します
- つながりを深めあう居場所づくりを推進します



～各地で広がるサロン活動～

- ◇あいさつ運動の推進
- ◇サロン活動支援
- ◇貸出備品の充実
- ◇ひとり暮らし高齢者のつどい
- ◇介護者のつどい
- ◇(新)男性の居場所づくり
- ◇(新)高齢者の生きがいづくり
- ◇(新)空き家の活用

基本理念 地域の絆 安心して暮らしやすい 木之本

基本目標

③ 支えあい助け合う地域づくり

自治会と連携し、災害時も想定した地域の支えあい体制の構築が求められています。福祉委員の役割を明確にし、自治会の中で役員、民生委員、福祉委員が連携し、ふれあいや交流をひろげるための支援や活動に取り組み、支えあい助け合う地域づくりを進めます。

- 自治会、連合自治会、地域づくり協議会等と協力し、地域の自主防災活動が進めていけるよう支援します
- 自治会ごとの見守り活動を進めます
- 福祉委員活動を充実します
- 認知症の理解を深めます

- ◇お楽しみ弁当の配食
- ◇命のバトンの取り組み推進
- ◇福祉委員活動の充実
- ◇寒中見舞い
- ◇自治会ごとの見守り活動
- ◇防災福祉マップの取り組み
- ◇(新)支えあい体制の構築



～寒中見舞いの品 ブックスタンド～



～お楽しみ弁当～

基本目標

④ 人と人をつなぎ 地域からの声を活かすしくみづくり

自治会、連合自治会、地域づくり協議会、民生委員児童委員協議会、福祉委員などと協力して、地域の結びつきが強くなるよう話し合いを通じて、人と人のつながりが深まるようしくみづくりを進めます。

- 福祉の会の運営を明確にします
- 福祉の会の活動の見直しと広報活動を充実します
- 自治会や民生委員児童委員協議会、地域づくり協議会等と連携し、地域での見守り活動や支えあい活動を進めていけるよう、研修会や懇談会等開催します

- ◇『福祉きのもと』の発刊
- ◇チャリティーバザーの開催
- ◇福祉懇談会の開催
- ◇他地域の福祉団体との交流研修
- ◇自治会との連携



～チャリティーバザー～



～懇談会～